

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



「四季舞によるよさこい体験会」を開催しました！

1月23日(火)5限目に、「四季舞によるよさこい体験会」を開催しました。「四季舞」は、毎年、津市の春夏秋冬をテーマに作品を作り、津祭りなどの作品を発表する場で、作品を披露している「よさこいチーム」です。津祭りでは、コロナ禍で審査のなかった2年間を除き、大会3連覇をしている優秀なチームです。今回は、子どもたちに、よさこいの素晴らしさを体感してもらいたいというPTA役員さんたちの思いがあって、PTA行事として、四季舞にお願いしていただきました。当日は、保護者の方々だけでなく、地域の方にもたくさん来ていただき、よさこいの魅力を感じ取ってもらいました。

体験会では、まず、四季舞の紹介と、四季舞による演舞「彩津月(あやつき)」を披露していただきました。少ない人数でありながらも、広い空間を羽ばたくように舞う姿には、迫力を感じました。次に、今年度の運動会で3・4年生が披露した「よっちょれ」を四季舞と共演しました。運動会からだいぶ日が経っていましたが、3・4年生の子どもたちは、張り切って踊っていました。その姿を目にした四季舞の方々は、子どもたちの迫力ある舞に驚いてみえました。そして最後は、四季舞から「うらじゃ音頭」を丁寧に教えていただき、みんなで楽しく踊りました。体験会がそろそろ終わる時間になりましたが、子どもたちからの「アンコール」の声がすさまじく、もう一度みんなで「うらじゃ音頭」を踊り、終了しました。

「四季舞」の皆さん、ありがとうございました。また、大変盛り上がる機会を設けていただいたPTA役員の皆様、ありがとうございました。



◇◇◇ 創立150周年に向けて ~その5~ ◇◇◇

昭和47年2月には校歌が制定され、翌年の昭和48年3月には、待望の体育館が完成します。そして、昭和49年5月25日に、創立100周年を迎え、記念祭を実施しました。



【昭和48年 体育館建設】



【体育館完成】



【体育館の落成記念式典】



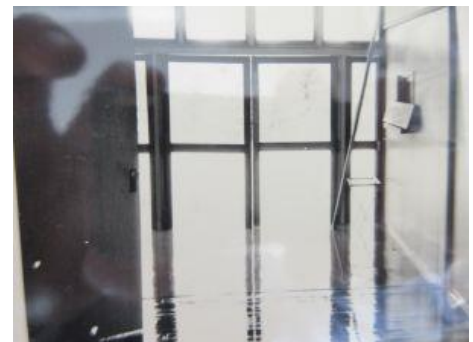
【昭和49年の子どもたち】



【創立100周年記念式典】



栗真小学校には、昭和45年に造られたビニール製の簡易プールはありましたが、本格的なプールがありませんでした。念願のプールが完成したのは、昭和50年のことでした。このプールが完成する前年の昭和49年の7月には、台風8号の北上により刺激を受けた梅雨前線の影響で、東海地方を中心に各地で集中豪雨が起こりました。津市でも、志登茂川が氾濫し、栗真の街も浸水の被害を受けました。



【昭和49年7月の集中豪雨により浸水した運動場や校舎内の玄関】

昭和53年になると、鉄筋コンクリートの新校舎の建築が開始され、昭和54年には第1期工事が、昭和55年には第2期工事が完了し、現在の校舎が完成しました。校舎の基礎が運動場よりもかさ上げされているのは、昭和49年の水害があったからですね。



【参考】栗真小学校創立100周年記念「栗真郷土史妙」